

令和5年度

## 第4回「あいパル」

### 運営委員会報告



日時：令和6年2月8日（木）

19:00～20:30

場所：上戸田地域交流センター

「あいパル」研修室

出席者：上戸田町会連合会 1名  
本町商店会 1名  
一般公募 1名  
サポーターズ倶楽部会員 2名  
戸田市（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課 公民館担当、生涯学習課 図書館担当） 4名  
指定管理者

「フレンドシップ上戸田共同事業体」

3名

以上 計12名

#### 【開催報告】あいパル防災 DAYS



1月27日(土)～2月4日(日)の9日間、防災について考える期間として「防災 DAYS」を開催しました。期間中は「わたしの」防災対策パネル展、防災グッズ展&販売、「広場で!みんなで!冬のあったか防災」、「避難所運営と防災ブレスレットづくり」、「ペット同行避難」、

「アクティブ避難 DAY2024」、「避難所 HUG 体験」の6つのイベントを開催しました。「広場で!みんなで!冬のあったか防災」では、あいパル BO-SAIclub メンバーも運営に加わり、非常食の試食や防災クイズラリー等様々なブースを用意しました。来館された方には体験を通して、楽しみながら防災について知っていただくことができました。

1月に能登半島地震があったことから、地域の方々の意識も高く、防災グッズや避難所生活等について話している方が多くいらっしゃいました。

#### 【お知らせ】とだハピ祭り



2月12日(月)に「とだハピ祭り」の開催が決定しました。このお祭りは戸田第一小学校の児童有志メンバーと、賛同した教師と保護者が作るイベントです。開催の経緯としては、毎年続けて開催している戸一つ子作品展や、近年の学校で広まっているPBLの成果発表の場として、あいパルで児童を応援しているうちに、そういった動きが校内外でも広まっていき、教師や保護者を巻き込んで盛り上がり、とだハピ祭りの開催に繋がりました。

当日は地域の色々な人が関わって、お互いを分かり合う楽しい一日になるよう目指して、あいパルもサポートしていきます。

#### -開会あいさつ-

本日で今年度のあいパル運営委員会が終了となります。終わりにふさわしい回になると良いと思っています。

今回は1月に開催した「防災 DAYS」の報告と、「とだハピ祭り」についてお話ししたのち、第1・2回のあいパル運営委員会で話し合ってきた「よかれと思って言葉」について、形にしていくための話し合いをしていきますので、皆様の活発なアイデアやご意見をよろしく願います。

## 本日の議題

### 「よかれと思って言葉」について

市民から集めた「よかれと思って言葉」を発表するにあたり、委員の考える「よかれと思って言葉」と「その言葉に対する考え等」をグループで意見の交換をお願いします。

#### Aグループ

##### ◆「結婚しないの？」

- ・年配の方に言われる傾向があると感じるので、昔は言われるのが当たり前だったのかもかもしれない。
- ・女性側の名字が変わることも当たり前という認識。
- ・結婚退職をして祝福されていることに違和感がある。
- ・「結婚して子どもを〇人育てて一人前だよ」と言われたことがある。結婚していない人は本当に一人前ではないのか。根拠はあるのか。
- ・大きなお世話だ。
- ・結婚したら今度は「子どもいないの？」と、果てしない。
- ・軽い気持ちで話題にしてはいけない奥深さがある。

#### Bグループ

##### ◆「イクメン・イクジョ」

- ・育児をするのに男女は関係ないと思う。それが当たり前の世の中になってほしい。
- ・親だけでなく地域全体で子育てする意識もほしい。

##### ◆「結婚しないの？」

- ・聞いた側に深い意味はなく、コミュニケーションを取る上で相手のことを知りたいだけかもしれない。
- ・パートナーがいてもいなくてもそれ以上は踏み込まないのが良い。
- ・色々な立場の人がいるのが当たり前と思える世の中になってほしい。

#### Cグループ

##### ◆「カメラ女子・料理男子」

- ・あえて男女でくくる必要はあるのか。
- ・同じ行動でも性別が違うだけで褒められたり、叱られる。
- ・仕事場において「男子・女子」と、「子」を使用していることに違和感がある(子どもではない)
- ・「カメラさん」「フォトグラファー」「〇〇好き」と呼ぶのが良い。

##### ◆「家事を手伝う」

- ・気が付いた人、できる人がやれば良い。
- ・一緒に生活する上で必要なことなので、「手伝う」は違和感がある。
- ・「協力」「分担」「共同」「共業」という言葉が合うと思う。

### 令和5年度あいパル運営委員会を振り返って

- ・数年前の運営委員会は男性ばかりだったが今年は女性も多く、楽しく参加しやすかった。
- ・男女共同参画について考える良い機会になり、勉強になった。
- ・町会でも女性にもっと参加してもらいたい。
- ・一人で考えているだけでなく皆さんと一緒に考えることができたのが良い機会だった。
- ・BO-SAIclub を立ち上げられたことが大きかった。
- ・引き続き「よかれと思って言葉」の協力ができたら良い。
- ・運営委員会の場で「よかれと思って言葉」を集中して話し合う時間があり、委員の皆さんと共有できたのが非常に勉強になった。

#### -閉会あいさつ-

運営委員会の初年度からしばらくは会議形式で発言しにくい雰囲気があったようなので、3年前からグループワーク形式にしたところ、委員の皆さんの意見が活発になり、出していただいたアイデアで「子どもの遊びと学びの楽しい一日」や「BO-SAIclub」等を実現することができました。ディスカッションの有効性を実感できたので、「よかれと思って言葉」もいい形にまとめていきたいと思えます。